

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

近代日本において、女性の人権や自由をめぐる課題が深刻であった 20 世紀初頭、伊藤野枝は、先駆的な女性解放運動家・作家として、その生涯をかけて不平等や差別に抗い、すべての人が平等に生きる社会の実現を訴え続けました。

伊藤野枝の思想と活動は、現代においてもなお、古い偏見や制度的差別が残る社会に対して、重要な示唆と勇気を与えるものです。しかしながら、その存在や功績は一般に十分に知られておらず、再評価と顕彰の必要性が高まっています。

私たちは、野枝の生誕地である福岡市西区今宿に記念碑を建立し、将来的にはその業績や資料を広く公開・教育活動に活用するための資料館設立を目指すとともに、彼女の理念を継承し、自由と平等、差別のない社会の実現に資する活動を行う団体の設立を志すものです。

本会は、伊藤野枝の精神を未来へと語り継ぎ、その社会的意義を発信することで、多様性と人権が尊重される社会づくりに貢献してまいります。

2 申請に至るまでの経過

1985 年郷土史家大内士郎氏が今宿公民館に着任以来野枝さんの墓石などを案内・講演活動を行う。

2013 年「伊藤野枝メモリアル 90」が玄洋校区男女共同参画をすすめる会主催で開催。

2022 年 4 月有志により「伊藤野枝 100 年プロジェクト」が設立され伊藤野枝没後 100 年記念の集いについての検討が始まる。

2022 年 10 月「伊藤野枝さんに親しむ読書会」がスタート。

2023 年 9 月「伊藤野枝 100 年フェスティバル」が福岡市西区で開催され、全国から 700 名以上が参加する。

2024 年 6 月 100 年プロジェクトに関わったメンバーを中心に「伊藤野枝詩碑建立の会（愛称ケエツブロウの会）」が今宿で結成され記念碑建立の検討が始まる。

2024 年 9 月「伊藤野枝メモリアル 2024」が今宿で実施され『東の渚』詩碑建立を目指すことを発表。

2025 年 1 月今宿で「伊藤野枝生誕 130 年の集い」開催。

2025 年 2 月「伊藤野枝詩碑建立の会（愛称ケエツブロウの会）」の法人化について検討開始。

2025 年 4 月 NPO 法人と一般社団法人について司法書士より説明を受ける。

2025 年 4 月「伊藤野枝詩碑建立の会」の法人名を「伊藤野枝の会・今宿」とすることを合意。

2025 年 5 月福岡市市民公益活動推進課 NPO 認証・認定係を訪問。

2025 年 6 月 11 日定款や事業計画などの案を審議。

2025 年 6 月 18 日設立総会を開催。

2025 年 6 月 25 日

特定非営利法人伊藤野枝の会・今宿

設立代表者 住所又は居所

氏名

伊藤信之